

# 道路行政における デジタル技術の活用

川崎市建設緑政局企画課



**渋滞の解消**

**交通事故の削減**

**業務の効率化**

対象地

建設緑政局企画課



川崎市全域の  
市管理道路

## 川崎市管理道路の概要

建設緑政局企画課

国道 約 17.8km

県道 約 87.6km

市道 約 2,408.1km

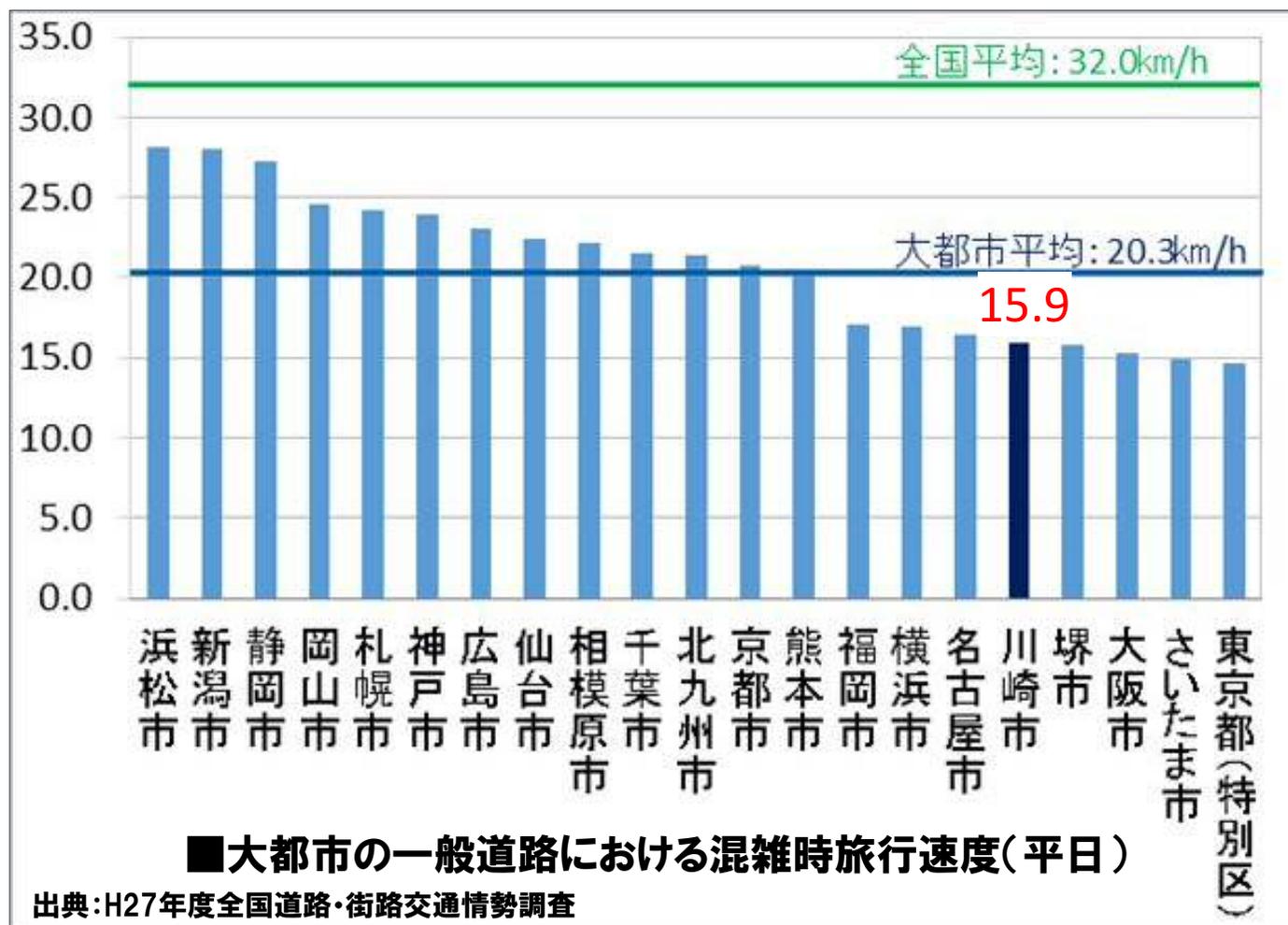
---

合計 約 2,513.5km

## 抱えている課題①

建設緑政局企画課

# 交通渋滞・事故



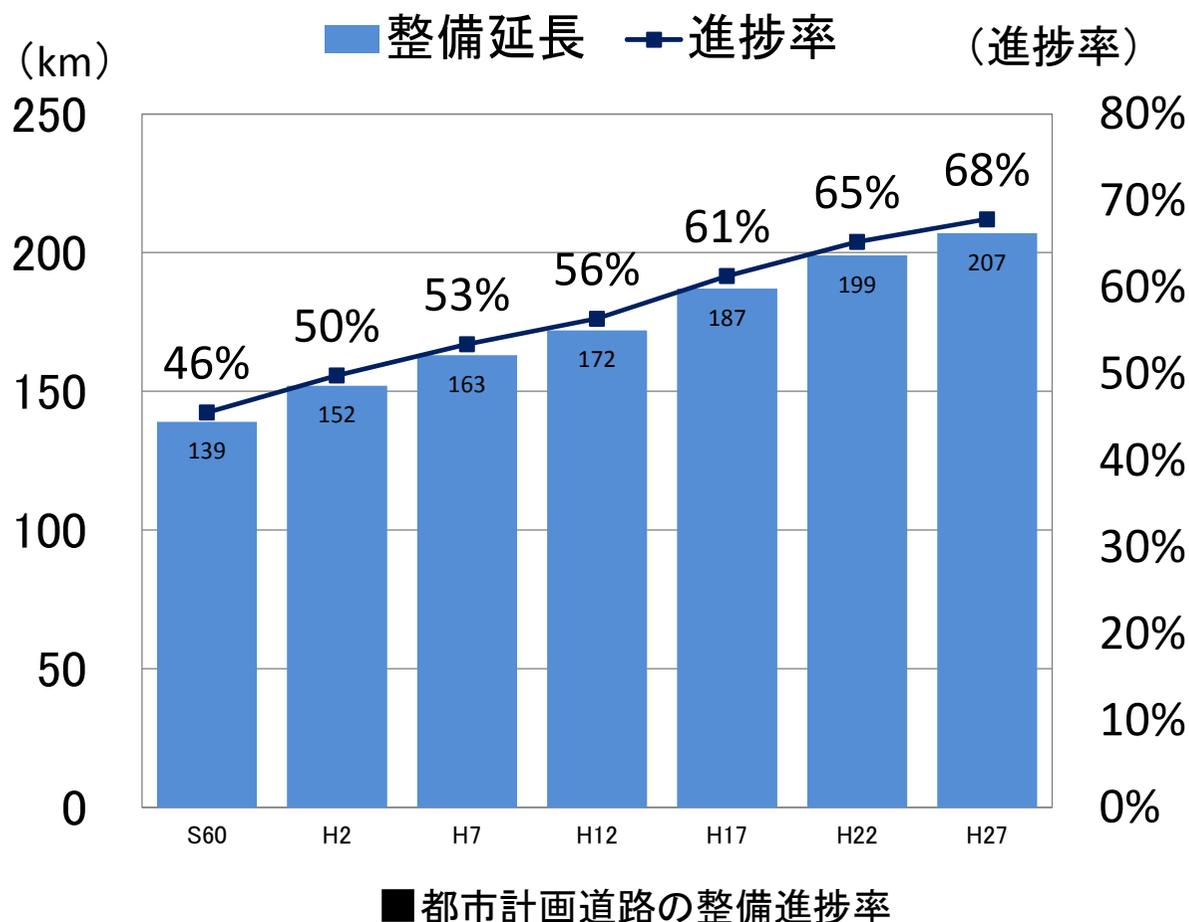
**21大都市中  
ワースト5位**

⇒従来の取組に加え、新たな改善手法も検討が必要

## 抱えている課題②

建設緑政局企画課

# 道路整備の進捗



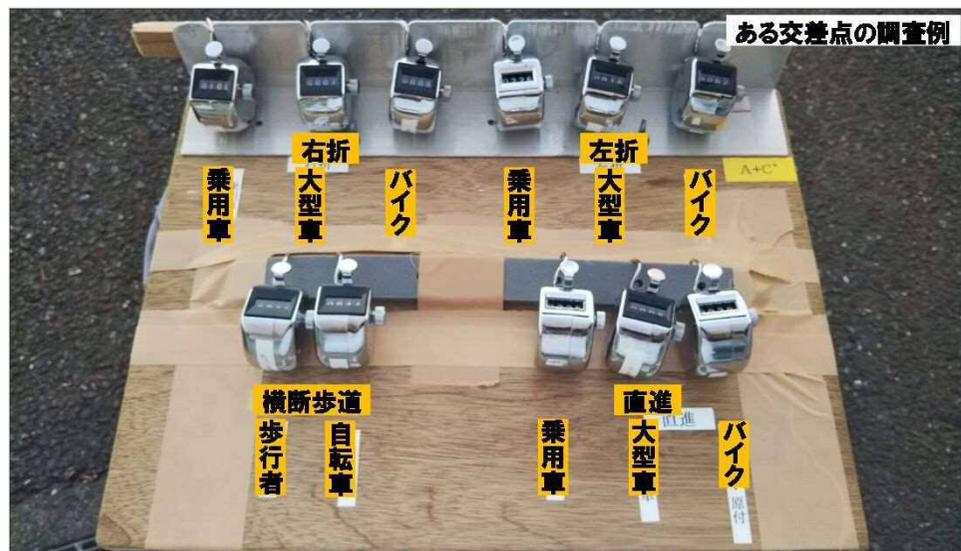
**5年間で  
3~5%  
概ね10km**

⇒優先度の精査  
⇒道路整備への理解を  
広げることが必要

## 抱えている課題③

建設緑政局企画課

# 調査手法（平休日各1日12h）

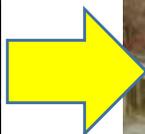


道路交通センサス  
5年に1回  
市内128箇所

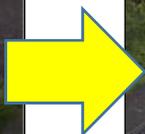
⇒より低コストで高精度に  
調査できる手法が必要

## これまでの市の取組

建設緑政局企画課



# 計画的な 道路整備



# 局所的な 渋滞対策



【令和元年11月26日協定締結】

# データ活用

⇒新たな取組

## デジタル技術の活用の考え方

**原因や効果を可視化  
より根拠の高い施策を推進**

**市民の道路行政への理解が深まる**

**対策が進む**

**暮らしやすいまちへ**

# つかわれるものを共に創る

市民への価値を最大化

**社会課題を解決**

誰も気付いていない解決手法を  
官民が連携して創る

## 活用に当たっての条件など

建設緑政局企画課

### ◇市の基本的な考え方

---

安全で快適な道路環境を提供

ビッグデータ、AI等の活用を推進

実証実験で効果・課題を把握しながら  
一緒に手法を磨く（企画～運用まで伴走）

### ◇市の財政負担の条件

---

実証実験：機器設置等に伴う占用料は協議  
市の財政負担を伴う場合は公募

今後、ご意見・ご提案をお聴きしたい事項①

建設緑政局企画課

## 渋滞の解消・交通事故の削減



- ・交通ビッグデータを活用した道路の整備
- ・スマホナビへの通知等



道路交通状況（車・人）



カメラ



ナビアプリ等

交通量、速度計測（車両、歩行者）  
※センサス、道路計画等で活用  
急ブレーキ箇所

リアルタイムな交通予測・誘導

⇒道路網を賢く活用して渋滞を予防

事故危険箇所をリアルタイムに通知

⇒運転者に注意喚起

AI

一般道の渋滞予測・事故危険箇所を抽出

実証実験の可能性、スキーム、条件、役割

# 業務の効率化(ICTを活用した損傷受付)

### 道路・公園等の損傷に関する通報

2020年5月13日  
コンテンツ番号108996

#### 道路・公園等の損傷に関する通報

川崎市の管理する道路や公園、河川に関する損傷を発見した場合、フォームメールを利用して通報していただけます。

内容は調整

報]から「特別定額

※現在LIN  
給付金について  
事故にたが  
たさい。(土日  
い。)連絡先

へ直接お電話く  
へご連絡くださ

また、川崎市が管理していない道路等や警察の所管する施設、事案については当該管  
理者へ連絡してください。連絡先は次の連絡先一覧をご確認ください。

連絡先一覧(PDF形式, 34.07KB)

フォームメールで通報していただくには、下に記載している注意事項1～6、個人情報の  
利用目的1,2に同意していただく必要があります。同意しない場合は他の方法で通報をお  
願います。

同意する場合は区を選択し、リンク先のフォームに必要な事項を入力し、送信してくだ  
さい。

- 川崎区
- 幸区
- 中原区
- 高津区
- 宮前区
- 多摩区
- 麻生区

川崎市ホームページ画面

### 【川崎市】道路・公園等の不具合に関する通報

道路・公園等に関する不具合の情報を以下のフォームより入力してください。  
(緊急の場合は各区道路公園センターへ直接お電話ください。)

#### 1. 施設の種類を選んでください。

- 道路 (川崎市の管理する道路以外については各道路管理者へご連絡ください)
- 公園
- 河川、水路
- その他

自動

損傷通報専用HP

#### 2. 道路の

- 歩道
- 車道
- 側溝
- カーブミラー、標識、ガードレール等の不具合
- 街路灯・防犯灯、公園照明の不具合
- 樹木・植栽
- 不法投棄
- 公園の遊具
- 水飲み場
- 河川の護岸
- 水路蓋等の不具合
- マンホール、電柱等の占用物件の不具合
- その他

内容は調整

#### 3. 不具合箇所の住所や公園名を記入してください。

※最大 100文字以内で入力してください。

通報者(市民)が入力

データ一元管理

通報データを自動で  
管理簿として  
外部サーバーへ保存  
※取得する個人情報は検討中



電話等受付分  
DKC職員が直接  
サーバーに  
アクセスし  
管理簿に入力

本庁、出先で同一の情報を  
リアルタイムに共有

本市職員が構築可能な基盤

実証実験の可能性、スキーム、条件、役割

# 道路行政におけるデジタル技術の活用

## 今後、ご意見・ご提案をお聴きしたい事項

建設緑政局企画課

◇交通ビッグデータから市内の交通状況を分析、可視化する仕組み

◇交通ビッグデータとAIカメラを活用した交通量調査の省力化

◇ICTを活用した道路等の損傷受付（内部事務改善）

⇒実験に要する費用を企業様の負担とすることを条件に本市は、道路等を実証フィールドとして企業様へ提供

⇒実験中は、ユーザーの立場から市民や職員のご意見を企業様へお伝えすることにより、技術開発を促進

⇒上記をテーマとした実証実験の参画可能性やアイデアなどについて意見交換をお願いいたします

建設緑政局総務部企画課 担当 藤島、江頭  
E-mail : [53kikaku@city.kawasaki.jp](mailto:53kikaku@city.kawasaki.jp)  
TEL:044-200-2781